

未来に呼応する成長戦略で

日本を 元気に!



中小企業・小規模事業者成長戦略

年末年始用

経済産業部会

中小企業・小規模事業者政策調査会

アベノミクス効果を中小企業にも

“ローカル・アベノミクス”で日本を元気に！

現状、景気は回復基調にあるとは言え、その政策効果は地域や業種毎に濃淡があり、未だ中小・中堅企業、そして小規模事業者にまで十分に届いているとは言い難いです。一方、円安や物価上昇に伴う原材料費の高騰等の影響も出始めています。

アベノミクスは、日本経済全体にとっても、地方経済の将来にとっても、最後の希望です。その果実を全国津々浦々の「現場」に行き渡らせる——我々は、先の参議院選挙において有権者に誓いを立てました。その責任を果たすために、安倍内閣の経済政策が、ともすれば大企業中心というイメージを払拭し、中小企業政策の強化や地域経済の活性化に力点をシフトさせなければなりません。

当調査会は、以上のような危機感を背景に、政府に対して、経済対策（補正予算）・本予算・税制改正において今後の景気の下振れリスクに対応するとともに、地域の中小企業・小規模企業の成長力強化のための施策実現を強く求めました。

- | | |
|------------------------------------|---------|
| ① 好循環実現のための経済対策
(平成 25 年度補正予算案) | P. 2 |
| ② 平成 26 年度予算案 | P. 4 |
| ③ 平成 26 年度税制改正 | P. 5 |
| ④ 参考資料 | P. 6~10 |
- 経済の好循環の実現に向けた中小企業・小規模事業者対策
 - 中小企業の業況判断 DI の推移
 - 日銀短観 12 月（業況判断 D.I. の実績と先行き予測との比較）
 - 金融庁 中小企業の業況等に関するアンケート調査結果
 - 「中小企業関係予算の充実は緒に就いたばかり！」

① 好循環実現のための経済対策 [12月5日閣議決定] (平成25年度補正予算案)

消費税率の引上げに伴う景気の下振れリスクに対応するとともに、地域の中小企業・小規模企業の成長力強化のために、新たな経済対策の策定において十分な予算額（3,400億円）を確保し、質・量ともに強化しました！

「新たな経済対策についての緊急提言」を最大限反映

I. 「中小企業・小規模事業者成長プラン」の加速的実施

1. 「ものづくり補助」から「スーパーものづくり補助」へ
2. 「サービス産業事業革新補助（仮称）」の創設

⇒ ものづくり・商業・サービス革新補助金（新ものづくり補助金）

1,400億円

24年度補正予算（1,007億円）を大きく上回る1,400億円を確保。
対象分野をものづくりに加え、商業・サービス分野にまで拡大。

連絡先）中小企業庁 ①創業・技術課 03-3501-1816
②金融課 03-3501-2876

3. 創業と創業サポートサービスの強力な支援

⇒ 創業促進補助金（第二創業も対象） 44億円

創業費用の一部を補助。産業競争力強化法における創業支援事業者（地域金融機関等）の取組を支援。

連絡先）中小企業庁 ①経営支援課 03-3501-1763
②新事業促進課 03-3501-1767

4. すべての世代が中小企業・小規模事業で活躍できる環境の整備

⇒ 人材対策事業

24年度補正予算で措置した人材対策事業（282億円）を継続するとともに、女性・若者のみならず、シニア人材と中小企業・小規模事業者とのマッチング等を支援。

5. 徹底した「使い勝手」の改善

⇒ 補助金申請書類の大幅な簡素化

小規模事業者等の負担軽減を図る観点から、申請書類は、「申請者情報」、「事業内容」、「補助経費の明細書」の原則3枚以内に収まるように大胆に見直し。

II. 「地域版成長戦略」と連動した地方の戦略産業育成

1. 「地域戦略産業重点支援メカニズム」(仮称) の導入

⇒ 地方産業競争力協議会との連携

各経済産業局がサポートしつつ、各地方産業競争力協議会における議論を経て特定される真に重点的な戦略分野については、「ものづくり・商業・サービス革新補助金」の審査の際に加点する方向で検討。

2. 「地域イノベーション・加速ネットワーク」の構築

⇒ 地域オープンイノベーション促進事業 [30億円]

自治体の公設試験所、大学等に対する施設・設備の整備を支援。
地方産業競争力協議会で特定した戦略分野に配分。

III. 地域経済の基盤となる中小企業・小規模事業者の活動基盤の整備

1. 地域活性化に繋がる商店街の重点的な振興

⇒ 商店街・中心市街地対策（商店街活性化支援補助金） [225億円]

商店街活性化に向けたソフト・ハード両面の支援や中心市街地活性化支援を実施。

連絡先) 中小企業庁 商業課 03-3501-1929

商務流通保安G 中心市街地活性化室

03-3501-3754

2. 地域経済を支える小規模事業者の強力な支援

⇒ 小規模事業者支援パッケージ事業 [145億円]

商工会議所・商工会と一体となって行う、小規模事業者の地道な販路開拓を支援。

連絡先) 中小企業庁 小規模企業政策室 03-3501-2036

3. 万全な消費税転嫁対策の実施

⇒ 取引先いじめ防止対策事業 [35億円]

弱い立場にある取引先に、消費税率引上げ分を負担させることがないよう、全国の商工会議所・商工会などに相談窓口を設置するほか、出張相談なども実施。

連絡先) 中小企業庁 財務課 03-3501-5803

4. 資金繰り支援の徹底

⇒ 資金繰り・事業再生支援 1356億円

経営支援と一体となった資金繰り支援に万全を期すとともに事業再生支援を強化。

連絡先) 中小企業庁 金融課 03-3501-2876

5. 地域産業インフラの整備

⇒ 老朽化したガス設備の建て替え支援 9.5億円

経年劣化し腐食のおそれがあるガス導管の交換・修繕を支援。

連絡先) 商務流通保安G ガス安全室 03-3501-4032

IV. 景気下支えに十分な規模の財源の手当て

⇒ 当初の見込みを大幅に上回る約3,400億円を確保

(関連予算を含めると約3,600億円)

② 平成26年度予算案 [12月24日閣議決定]

— 今後の中小企業・小規模事業者政策の柱 —

1. 被災地の中小企業・小規模事業者対策に万全を期す！
2. 小規模事業者に焦点を当てる！(中小企業の87%は小規模事業者)
3. 開業率10%台を目指す！(日本の開業率は4.5% [2011年度])
4. 黒字の中小企業・小規模事業者の倍増を目指す！
(黒字の中小企業・小規模事業者は2011年度で70万社 [黒字比率約27%])
5. 新たに1万社の海外展開の実現を目指す！
6. 消費税転嫁対策に万全を期す！
7. 経済活力を維持する！

全国420万の中小企業・小規模事業者は、地域経済のみならず、日本経済の活力の源泉であり、またその成長を支える原動力でもあります。これら中小企業・小規模事業者の更なる躍進・底力を引き出すため、平成25年度当初予算比42億円増の1,853億円を確保しました！

※ 詳しくは <http://www.meti.go.jp/main/yosan2014/index.html> をご覧下さい！

③ 中小企業・小規模事業者向け政策税制

デフレ脱却と日本経済再生へ向け、秋に前倒して民間投資を活性化させるための税制措置等を決定し、年末においては、さらに景気回復の実感を広く行き渡らせるため、民間投資活性化や消費活性化に資する措置を講じました！

民間投資と消費の拡大

所得拡大促進税制の拡充〔秋の陣〕

企業収益が賃金の上昇や雇用の拡大につながっていく好循環を実現するため、給与総額の増加要件を「5%」から2%に引き下げるなどの要件緩和を行います！

交際費課税の緩和〔冬の陣〕

中小法人については、「年間800万円を上限に全額」もしくは「飲食のための支出の50%」の損金算入を認める選択制とし、特例措置を2年間延長します！

生産性向上設備投資促進税制の創設〔秋の陣〕

先端設備の導入や、生産ライン・オペレーションの刷新・改善を、即時償却や税額控除（最大5%）で支援します！

ベンチャー投資促進税制の創設〔秋の陣〕

ベンチャーファンドへの出資に関する損失準備金制度を創設し、事業拡張段階にあるベンチャー企業などへの支援を徹底します！

事業再編促進税制の創設〔秋の陣〕

事業の切り出し・統合に関する損失準備金制度を創設し、収益力の飛躍的な向上に向けた戦略的・抜本的な事業再編を強力に促進します！

研究開発税制の拡充〔秋の陣〕

研究開発投資を増やした企業への支援を深掘りし、わが国の成長の源泉である研究開発投資の拡大を一層加速化させます！

既存建築物の耐震改修投資促進税制の創設〔秋の陣〕

耐震改修促進法に基づく耐震改修を、特別償却や固定資産税の減額で支援します！

地域経済の活性化

中心市街地の活性化やコンパクトシティの形成を支援する税制〔冬の陣〕

中心市街地においてディベロッパー等が商業施設等を取得等する場合の割増償却制度や都市機能誘導区域（仮称）の外から内への買換えに係る措置を創設します！

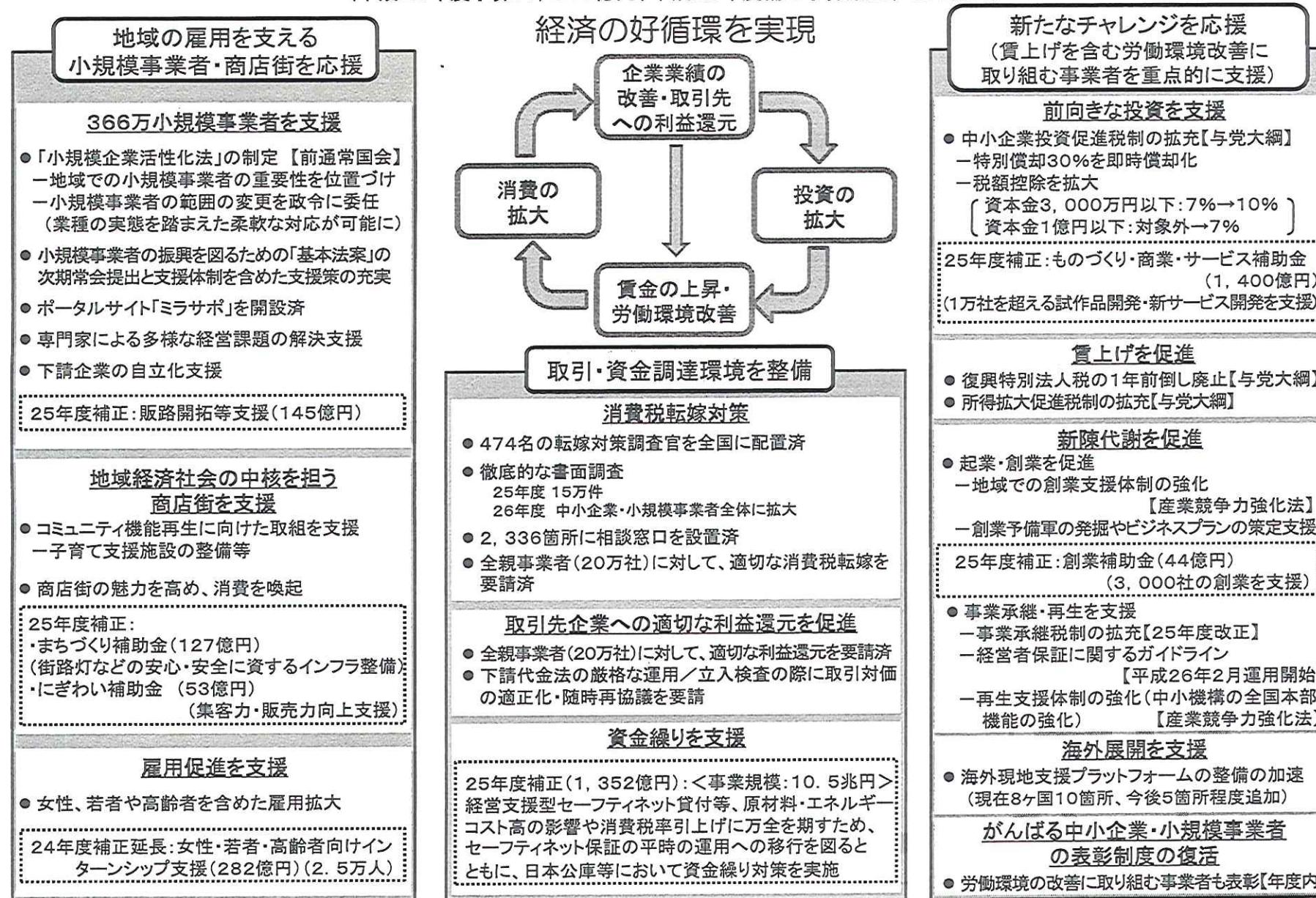
中小企業投資促進税制の拡充（中小企業の投資活性化）〔秋の陣〕

地域経済及び雇用を支える中小企業・小規模事業者の、生産性向上に向けた設備投資を、即時償却や税額控除（最大10%）で支援します！

経済の好循環の実現に向けた中小企業・小規模事業者対策

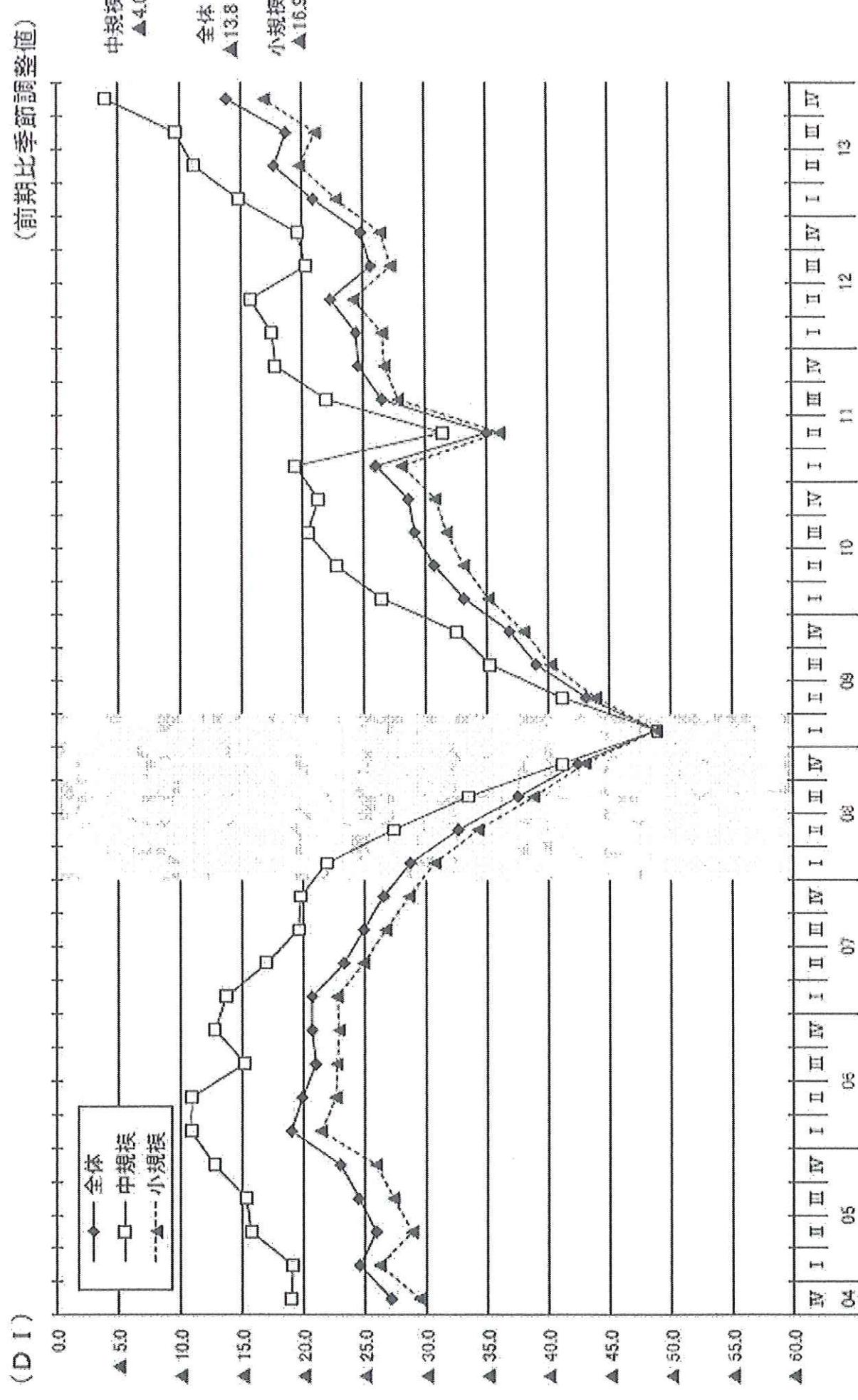
(平成25年度予算:1,811億円、平成25年度補正予算案:3,403億円)

出典:官邸ホームページ



[参考]

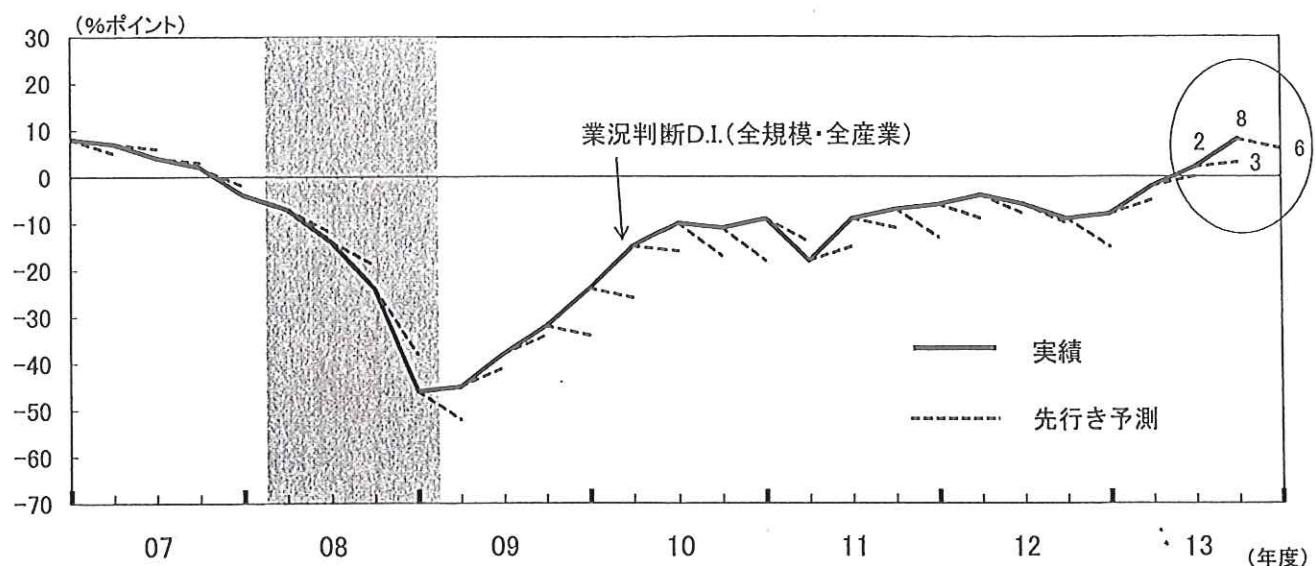
中小企業の業況判断 D I の推移[規模別]



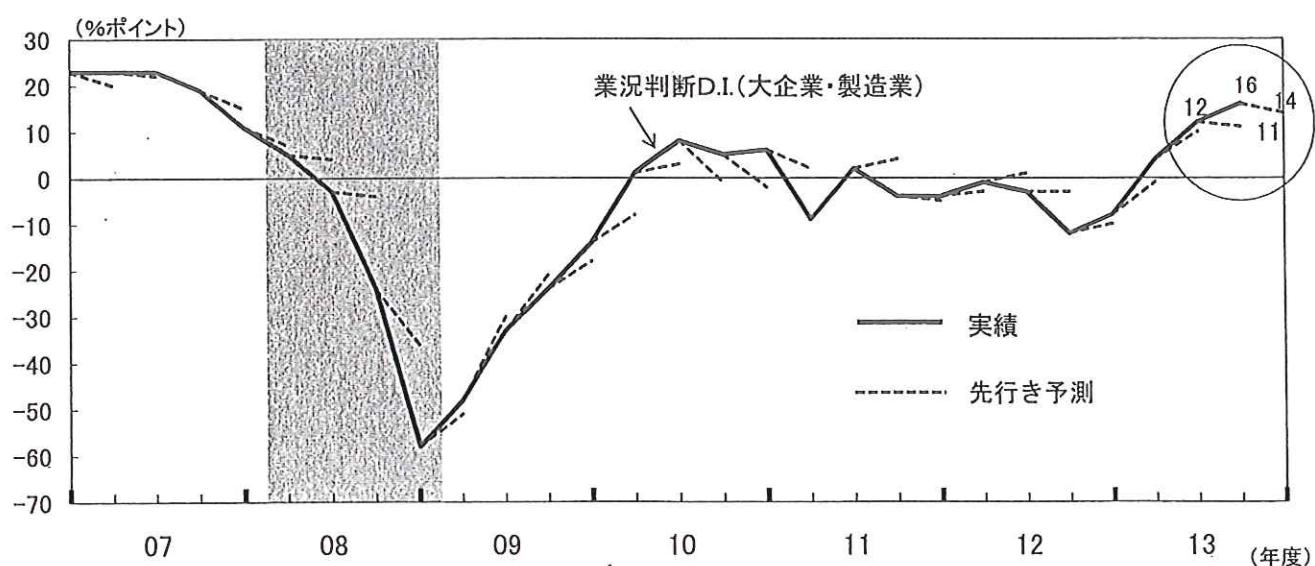
出展：(独)中小企業基盤整備機構

業況判断D.I. の実績と先行き予測との比較

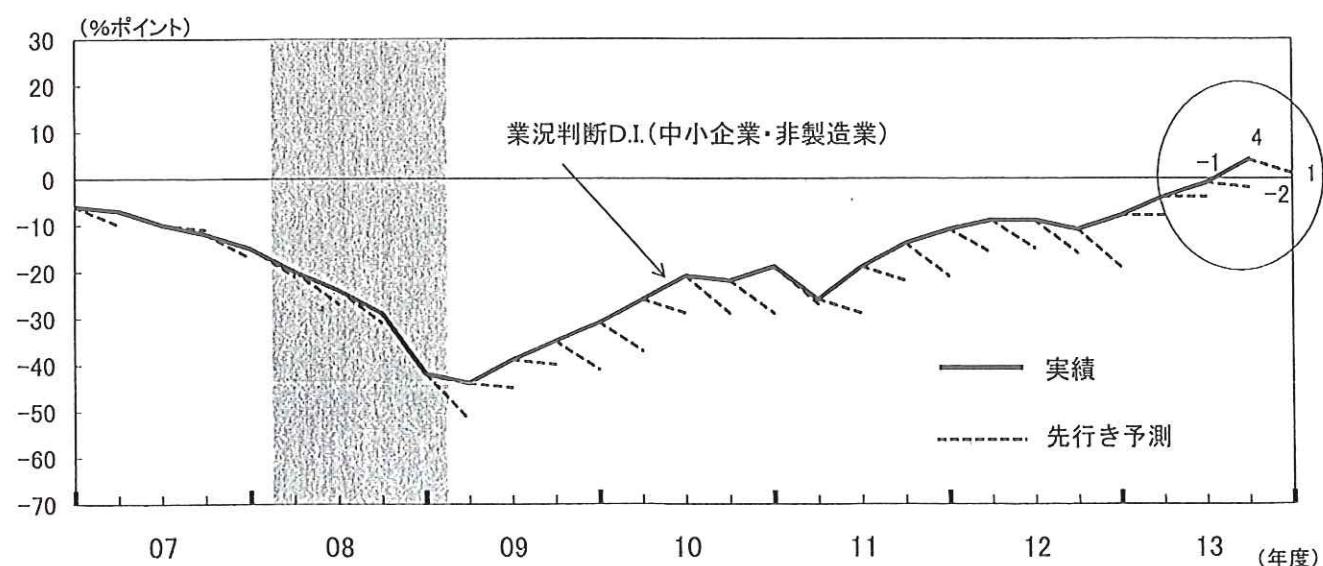
(1) 全規模・全産業



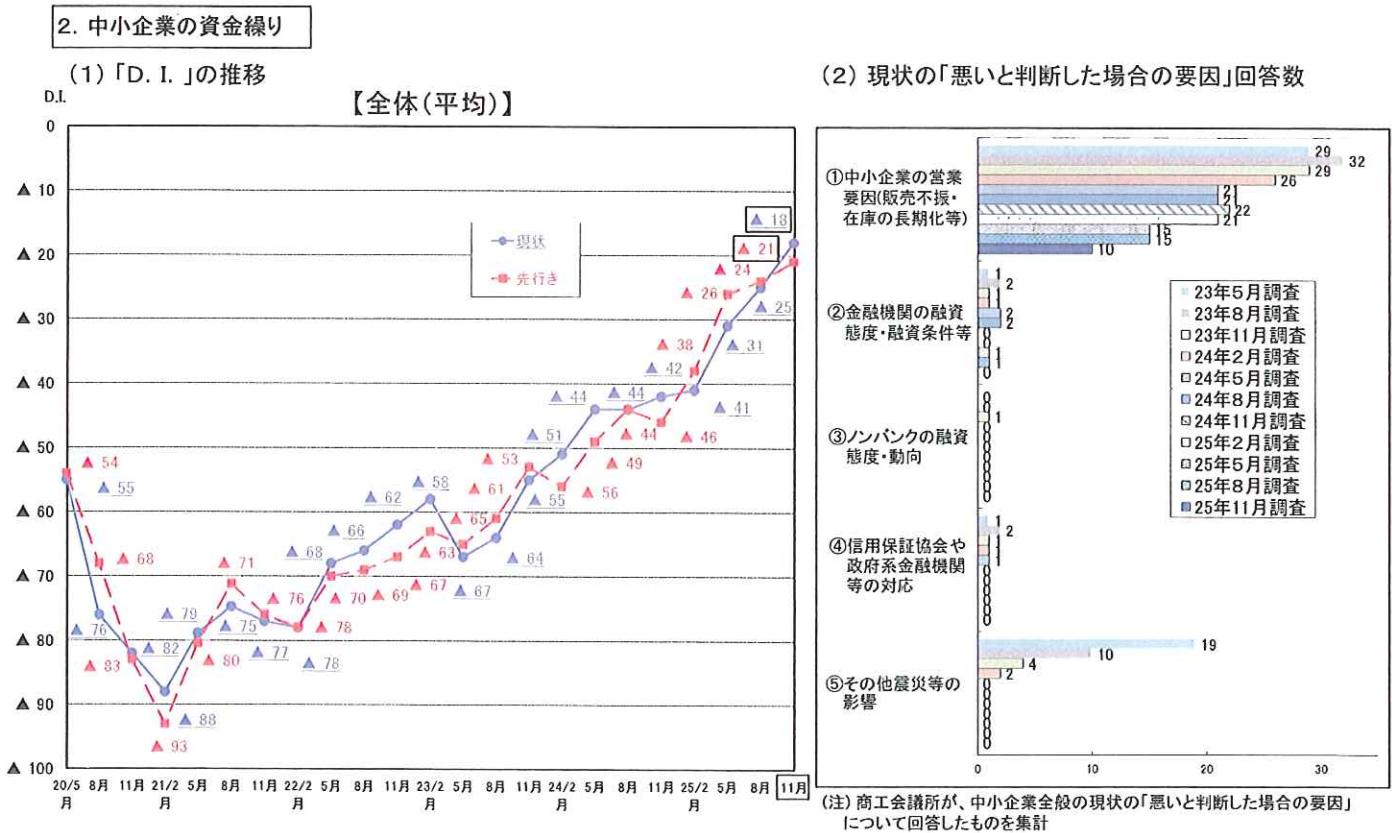
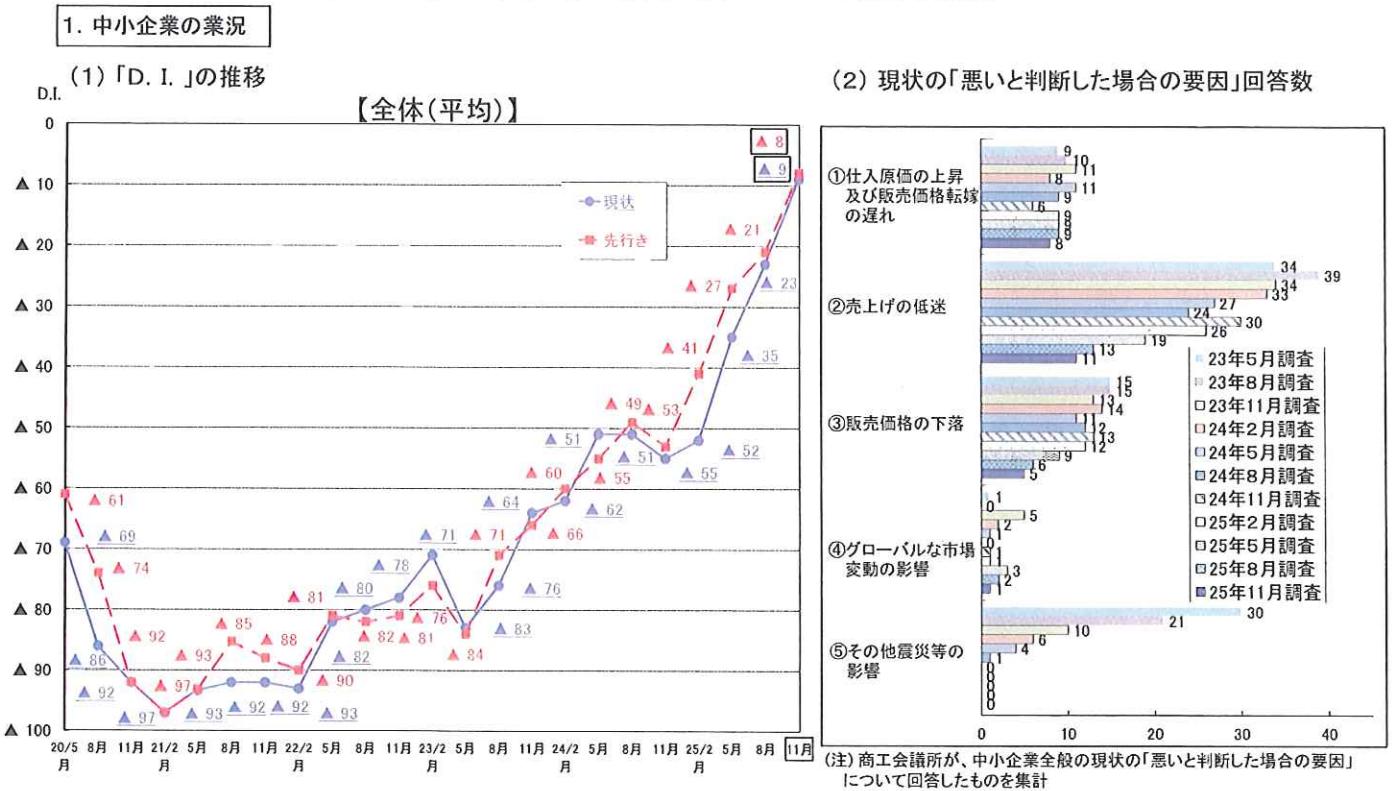
(2) 大企業・製造業



(3) 中小企業・非製造業

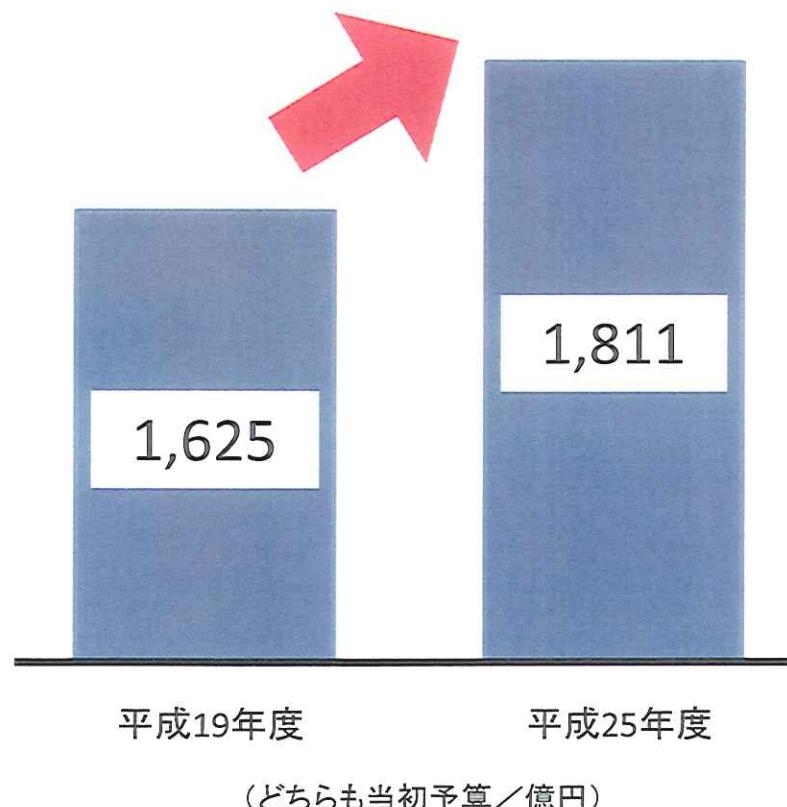


中小企業の業況等に関するアンケート調査結果



中小企業関係予算の充実は 緒に就いたばかり！

約200億円増額！



政権奪還後の補正予算では…

平成24年度補正：5,434億円
〔予算規模総額 10兆2,815億円〕

平成25年度補正：3,403億円
〔予算規模総額 5兆4,956億円〕

を措置し、平成26年度予算案
においても1,800億円台を確保！

〔1,853億円〕

引き続き、質・量の強化を！

身近な認定支援機関窓口を 活用しましょう！

認定支援機関および公募状況は中小企業庁ホームページで確認できます

www.mirasapo.jp

中小企業・小規模事業者の未来をサポートするサイト「ミラサポ」も是非ご活用下さい。

www.chusho.meti.go.jp

平成25年度予算では、平成24年度補正予算に引き続き、がんばる中小企業・小規模事業者のさまざまな応援メニューをご用意しました。積極的にご活用ください。

私に合う!?

使いづらい!?

面倒くさい!?

日本全国の「ちいさな企業」の生の声から生まれた補助金です。

これまでの補助金よりも使いやすく小口型の補助金です。

これまでの申請よりも書類の簡素化に努めました。

お問い合わせはこちらにお願いします。